



# WHX Osaka

Formerly Japan Health

## Dr. Suraphol Losirawat

会社・団体名

Phyathai 3 Hospital

役職

Executive Hospital Director

 Location タイ

## プロフィール

Dr. Suraphol Losirawat は、BDMS病院ネットワーク傘下のパヤタイ3病院の院長を務める、経験豊富なタイ人医師であり、医療経営者です。チュロンコン大学で理学士号と医学博士号を取得後、小児科を専門としました。キャリアを通じて、病院経営、産業医学、戦略経営、医療リーダーシップに関する高度な研修を受け、専門知識をさらに深めてきました。これには、医療分野のミニMBAと経営財務の修士号も含まれます。

Dr. Suraphol Losirawat は、タイの医療制度において重要なリーダーシップを発揮し、公衆衛生政策、病院基準、感染症対策、母子保健、医療サービスの質に関する数多くの国家委員会で委員を務めてきました。また、主要な民間病院ネットワークや医療専門機関で経営幹部や顧問を務めた経験もあります。臨床医学と病院経営の両分野で数十年にわたる経験を持ち、タイの医療制度と医療サービス水準の向上への貢献が広く認められています。

## 組織紹介

1996年10月4日に設立されたピヤタイ3病院は、トンブリー地区の患者に医療サービスを提供するため、医療サービスを拡大してきました。病院はバンコク都パシュリチャルーン区パシュロンパシュリチャルーン、ペッカセム19通り111番地に位置し、敷地面積は10,228平方メートルです。病院は1棟の建物で構成され、230床の病床を備え、最新の医療技術と設備が整っています。1日あたり最大2,000人の外来患者に対応可能で、月平均42,000人の外来患者を受け入れています。

ピヤタイ3病院は、トンブリー地域およびタイ西部地域に包括的な医療サービスと施設を提供しています。当院の4つの主要センターは、女性健康センター、東南アジア最大級の小児医療センターとして知られる小児・青少年健康センター、心臓センター、そして脳神経センターです。脳神経センターは、椎間板切除術などの低侵襲脊椎手術や、人工膝関節全置換術（膝関節置換手術）を含む整形外科手術において特に高い専門性を誇ります。ピヤタイ病院グループの先見的な理念に基づき、当院は有数の私立病院として確固たる地位を築いてきました。その核となる理念は、「人生の可能性を最大限に引き出すための健康創造のリーダーとなること」です。

タイ保健省およびAHA（米国病院協会）の基準に基づき、継続的な発展と卓越した医療サービスの提供に尽力することで、当院は国内外から厚い信頼を得ています。当院の継続的な発展は、人々の生活の質の向上と健康増進を目指しています。当病院は、国際的に認められた医療基準と、タイのおもてなしの精神に基づいたきめ細やかで思いやりのあるサービスを融合させることで、患者様の心身の健康を第一に考えています。このアプローチにより、価値と患者満足度を最大化する独自のサービスモデルを構築し、医療業界におけるリーディングカンパニーとしての地位を確立しています。